

## 肉を切らせて骨を守る?

米国からの牛肉輸入が再びストップしました。その発表の、わずか5時間前「科学的知見を踏まえ、米国産牛肉の輸入を再開しました」と演説したのが小泉首相ですが、その後のシャシャーとした態度は相変わらずの恥知らずぶりといったところです。

改めて確認しておきますが、先に国の食品安全委員会が出した結論は「米国牛の安全性について評価することは困難である」という内容でした。

いっぽう米国高官は、BSEの危険性について「車でスーパーに買い物に行くて事故に遭う確率の方がよほど高い。その事実を日本の消費者に伝えたい」などとうそびいています。だったら、中川某や小泉某をしたがえて問題の背骨の部分を食べるくらいのパフォーマンスくらいをやってみればいいのに…

とか書き出したらキリがないのです

が、話は変わって…。たとえば下記は、インターネットからの転載だけど、日付に注目してください。すでに昨年春の時点で喝破していた人がいたのです。

というように、BSEにしてもライブドアにしても、行政と御用マスコミが隠蔽しなければ、いつでも浮かびあがる事件だったのです。それを、今という時点でマスコミと国民の注目を集めるように仕向けたのは誰か。もっと知られたくない大問題がある!?

全国のマンション住民やホテルを不安に陥れている一大疑獄ともいべき建築業界と政治家との癒着について報道が少ないと思いませんか? とくに阿部某晋三とヒューザーの関係など、国会で証拠まで出されているのに、マスコミによる追及はまるでありません。テレビのワイドショーなどに流されることなく注視していきたいものです。



中ピナが育っています。春には玉子の数も激増?するはずです。

## 寒の畑から

先々週だかに届いたメール…

“畑が凍り付いてアイテムが集まらない。ので、T氏に電話したら…ごぼうを収穫しようとしたらトレンチャー(掘取り機)の刃がたたなくて故障。ただ今入院中とか。やはりこの寒波は本格的。”

つづいて今週のメールでは、“ごぼう、ようやく機械がなおったようです。Yくんが白菜を出してくれました。ひもで縛って結球させた貴重なものです”

というわけで、寒の畑の苦勞にも思いをはせてみて…

山根治氏のブログ [http://blog.goo.ne.jp/yamane\\_osamu](http://blog.goo.ne.jp/yamane_osamu) から転載

### ホリエモンの錬金術 (号外・その2)

2005年04月19日

フジテレビ側の完敗ですね。現経営陣が自分達の目先の保身を優先させたのでしょう。

一方のライブドアは完勝と言えるでしょうか。違います。もともとライブドア自身が、インチキ上場した上に数々のいかがわしい手段を駆使して出来上がった虚業集団ですので、新たに1,400億円以上のキャッシュを手にするからといって、単にギャンブル・ファンドがそれだけ増え、被害者が更に多くなるだけの話です。

虚業はどこまで行っても虚業であり、真の企業になることはないでしょう。

それにしても、フジテレビ側の経営陣にとって、今回の基本合意は本当に彼らの保身になるのでしょうか。NO!です。

保身どころか、逆に現経営陣はとてつもなく大

きなリスクを背負い込んだことになりそうです。(中略)

私がことさら指摘するまでもなく、ライブドアは証取法に違反するおそれのあるいくつかの不審な行状を、有報、届出書、大量保有報告書等の法定書類によって、広く一般に開示しています。

従って、フジテレビの経営陣は、それらのことを十分に承知した上で、多額の増資に応ずることになります。第三者割当増資に応じた時点では損失が発生することなど予測できなかったという言い訳は通らないでしょう。開示されている情報によってさえ、上場廃止問題に直結する蓋然性のある会社に出資することになるからです。ましてや、しかるべき権限を持った機関によ

る実地検査がなされた場合には、あるいは、インサイダー取引、ストックオプションとか株式の交換に絡む不正、株価操作の実態などが明らかになるかもしれないのです。

フジテレビが被るおそれのある多額の損失金については、今の経営陣は株主代表訴訟の対象になることが考えられますし、その上に特別背任罪にも問われかねません。それ以上に問題なのは、フジ・サンケイグループがライブドアの第2位の大株主になることによって、ライブドアというギャンブル・ファンドの一味になることです。

インチキ上場をした上に、上場後は数々の無法な行ないを繰り返している文字通り犯罪集団ともいべきライブドアの仲間になるわけですから、由々しきことです。国の手厚い保護を受けている公共性の高い企業グループが、このような犯罪集団と手を組むというのですから、一体何を考えているのでしょうか。

(以下略)